

健康法の問題

大山 啓

休まなかつたのを握り所に 結核、高血圧、痛風が「私のカルテ」

大山 啓

五省会「エトスの健康法について」のコラムを受け持った、理事長にいわれました。この欄は、高血圧、結核、痛風、第一内科の矢野教授が担当して書いています。

臨床達人の鋭い観察力

矢野 大山先生の健康論に期待

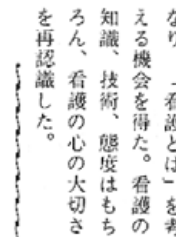


矢野 大山先生

富山医科薬科大学の矢野三郎教授の執筆による「健康法の問題」は、五月二十五日発行の五十号で終了した。「正しい健康法を解説する」として、この欄を創設して以来、健康法の問題について、読者の関心を惹きつけてきた。

看聴日記

老田 奉夫 看護部



看聴の心を再認識 勤務して十年、看護士としての心算を改めて

「健康法の問題」は、この度、内科のペナランから大山先生が執筆して下さることに決まりました。

セメントレス人工関節の国際シンポジウム 骨銀行の必要性を痛感

吉岡 勉 整形外科部長の報告記



ミシシッピー川で一輪上の吉岡部長

わが国の整形外科領域において、人工関節手術は日常の手術であり、特に人工関節は、セメントを用いないセメントレスタイプが主流となりつつある。

このシンポジウムは、セメントレス人工関節の種類の問題、すなわち、マイクロモーションと初期固定、リガメント付着、アドバンスト、内、外反変形や屈曲拘縮に対する処置、再手術技術など、非常に盛り沢山の内容が盛り込まれていた。

思い出を語る

光里 松永さんは高校を卒業して、昭和五十五年四月に看護部に入りました。

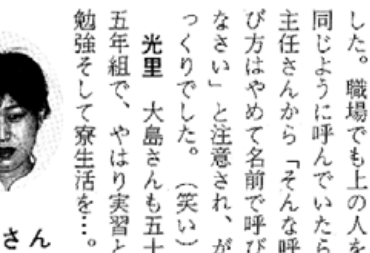


松永さん

当院で実習中は、午前中から午後まで、病棟の看護士として勤務していました。その間に、様々な経験を積みました。

ねんりん

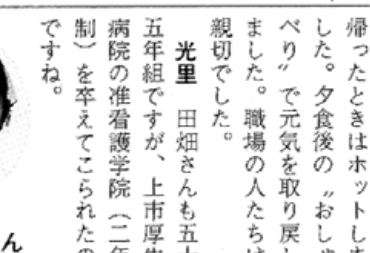
かな、おしゃべりのひととどでました。光里 此れだとなんどの思い出は...



松永さん

気つかいで 疲れた実習

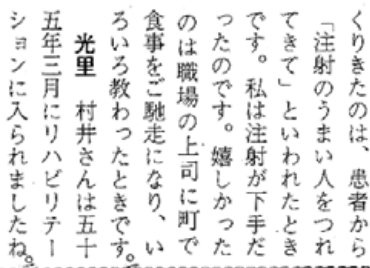
大島 ハイ、そうです。やはり午前中の実習は緊張します。仕事もそうですが、患者さんの洗濯なども簡単なことでしたが、気が使っていました。



大島さん

ノドを通ら ばかりの夕食

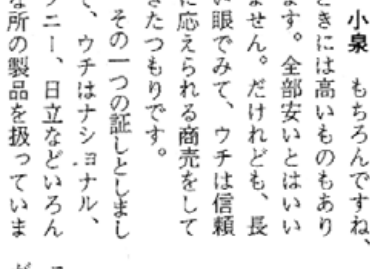
田畑 ハイ、そうです。週間ほどは毎日「注射、注射」でした。もう無我夢中で、身も心もノドを通りませぬ。二月半ほどの間に、すっかりやせました。



田畑さん

びっくりの 経営戦略

村井 マツサジやハリスを教える学校の専攻科(三年制)です。それは、つぎつぎと進んでいきました。



村井さん

わたしは「どう思う」

苦勞が報われる 会社づくり 小泉 とうまく、一〇月、大阪へ行くと、会議が終り、わたしは「どう思う」



「小泉さん、いたら、演劇しくださいませんか」と西能理事長(左)「これも経営者の端くれなんです」と小泉さん。

わたしは「どう思う」 小泉 とうまく、一〇月、大阪へ行くと、会議が終り、わたしは「どう思う」

わたしは「どう思う」

わたしは「どう思う」

はじめに

泉博さん(興芸文芸事務局、劇団文芸連代表)と小泉さんの対談で、小泉さんの会社経営の心と、アマ演劇人の心の共通性というユニークな視点が展開された。

演劇事始め

西能 アマチュア演劇をやると、おもしろいところ、おもしろいところ、おもしろいところ、おもしろいところ...

演劇と経営の心は同じ

会社ダメ人間は演劇もダメ 西能 小泉さん、三十一日、大阪へ行くと、会議が終り、わたしは「どう思う」

西能 小泉さん、三十一日、大阪へ行くと、会議が終り、わたしは「どう思う」

働きながら学ぶ体験を

看護部・広田さんが母校で職場報告

昨年四月から西能病院に勤めている看護部の広田妃都美さんが、六月十三日、母校の滑川高校で、生徒四十人を前にして職場の紹介や体験などを語った。広田さんは富山市医師会の看護専門学校(二年制)の二年生。働きながら学ぶ勤労学生である。「二人の生徒さんが看護婦への道を希望しておられ、学校での勉強のこと、病院のことなど真剣な眼差しで質問され、答えに困ってしまうくらいでした」といっている。つぎは職場報告の要旨である。

整備されている環境

高校で学んだことが基礎に



滑川高校での職場報告風景

「今は午前中、病院で働いています。これを施設内実習といっております。まだ看護婦としての資格がないため、入院患者さんの身の回りの世話を送っています。」

「看護婦の介助など、看護婦の指示のもとに、看護助手として働いています。午後からは看護学校で勉強し、帰院したあと、午後五時から同六時まで病院で働いたり、予習、復習をしたり。そして午後七時には寮に帰ります。私たちは学生は全寮制で、週に一回ずつ舎監の先生から一般教養などの勉強会や、いけ花を習ったりして大変充実した毎日を送っています。」

病院だより

六月

紅白合戦で運動会

十一日〓互助会の職員



運動会を富山市花の木、富山西部農村環境改善センター体育館で。紅白に別れて、パン食い、風船割りなどを競った。このあと、パーベキューに舌つづみをうった。(写真左上)

十三日〓小会議室で誕生会。該当者十一人。

二十二日〓病院の自衛消防訓練。通報、消火、避難など。

二十四日〓かたかご保育園で健康教室。理事長

七月

理事長が

松山で講演

二日〓日本能率協会主催の第二回病院経営革新セミナー(松山ワシントンホテル)で理事長が「中小病院の生き残り戦略を探る」と題して講演。二日〓老田幸夫看護士

注目を集めた入浴車

'89いきいき健康フェア

西能病院が出展

「89いきいき健康フェア(健康とスポーツフォーラム)」(読売新聞北陸支社主催)が、六月九日から十一日までの三日間、富山市友杉の富山産業展示館で二十五社が出展して開かれた。地域社会に開かれた病院づくりを努めている西能病院も、病院の有する技術、情報サービスを総体的に紹介し、地域医療チームから



入浴車も出展の西能病院コーナー

四人、栄養部から栄養士一人が参加した。また、富大教育学部体育学科研究室と、富山女子短大食物栄養学科がスタッフを派遣して協力した。

西能病院コーナーでは展示された入浴専用車が注目を集めた。職員が操作を説明、入浴状況のビデオを放映した。この入浴車は、昨年四月から寝たきり老人の無料入浴サービスを行っているもの。「食事診断コーナー」(富山女子短大指導)では、男女別に食事診断の問診票を会場で記入してもらい、コンピュータで診断結果を知らせた。「体力測定コーナー」(富大指導)では皮下脂肪測定器で来場者の脂肪量を測定し、測定値で肥満度を知らせた。エアロバイクで体力を測定、全身持久力の評価をおこなった。

吉野部長が講演

なお、期間中に、吉野部長が「エアロバイクとは」と題して三回、桑守富山女子短大教授が「肥満と栄養」と題して一回、講演した。

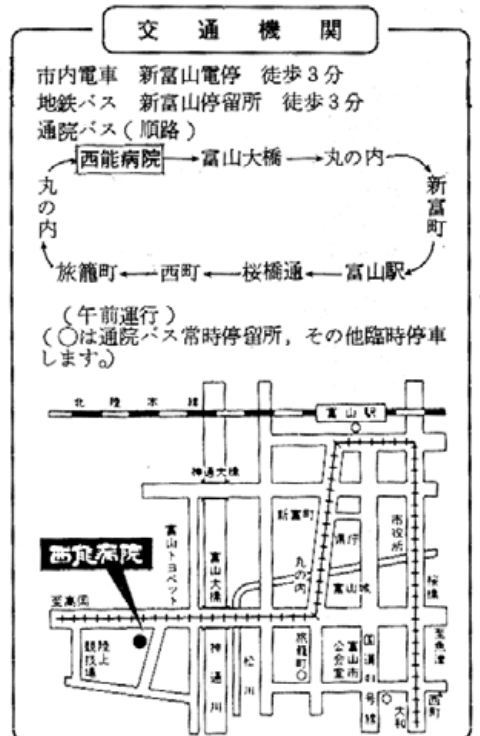
救急法について講演

山本看護部長

十九日〓山本看護部長が新湊福祉会館で「小児と高齢者の救急法について」講演。新湊市民児童ボランティアの主催。二十日〓入院患者さん

休日返上の診療体制

診療科目	曜日	午前	午後
整形外科科 リハビリテーション科 内科	日祝祭日	8:30 ~ 12:00	13:30 ~ 17:00
整形外科	月 ~ 土	8:30 ~ 12:00	16:00 ~ 19:00
リハビリテーション科	月 ~ 土	8:30 ~ 12:00	13:00 ~ 19:00
内科	月 ~ 土	8:30 ~ 12:00	15:00 ~ 17:00 (火・金曜日は15:00~19:00)
スポーツ医学	水・土曜日	※スポーツ障害の治療やスポーツ相談	
神経内科外来	木曜日		14:00 ~ 17:00
呼吸循環器科外来	月曜日	※心臓病疾患、腎臓疾患でお困りの方はご利用下さい。	
泌尿器科外来	土曜日		13:30 ~ 17:00
形成外科	月1回	8:30 ~ 12:00	※診療日は受付でおたずねください
在宅診療	金曜日	※(在宅酸素療法を含む)	
			13:30 ~ 16:00



もし、救急車が必要でしたら、連絡して下さい。お迎えに上ります。常時2台待機しています。

整形外科科
リハビリテーション科
内科
365日 年中無休 です

